



・持続的成長に向けて

・マルチブランド戦略

・ライフデザイン領域におけるau経済圏拡大

・成長領域～ビジネスセグメント

Our Future 3

成長領域～ビジネスセグメント

お客様の課題に向き合いビジネスを共に創る“DXパートナー”

企業を取り巻く環境の変化と当社への期待

日本は今、新型コロナウイルス感染症への対応のみならず、労働人口の減少、育児・介護との両立といった社員の働き方に関する課題や、厳しい経済環境の中でも持続的に成長するための事業面の課題など多様かつ複雑化した課題を抱えており、それに応えていける課題解決力やソリューションが重要となっています。

数年前まで、お客様のご要望は「通信コストを削減したい」というものが大半でした。しかしながら今では、「多様な働き方に柔軟に対応し、従業員の満足度とコスト効率化を両立したい」というものから、「デジタルトランスフォーメーション(DX)を通じて新たな事業を創出し、将来の成長の柱に育てたい」というものまで、多岐にわたります。

KDDIはお客様の課題に向き合い ビジネスを共に創っていく「DXパートナー」

当社はお客様に「信頼」をいただけるよう、24時間365日いかなる状況でも安定した通信サービスを提供しております。その結果、今ではお客様の課題解決に真摯に向き合い、お客様のビジネスを共に創っていく「DXパートナー」としてもお選びいただけています。取り組みのさらなる深化に向けて、2021年4月、法人営業部門を「ビジネスデザイン本部」へと改称しました。新名称には、「能動的にお客さまの現場に足を運び、共に課題を探査し事業成長に貢献する」すなわち、「お客様のビジネスをデザインする」という意味を込めました。社員一人ひとりが「お客様を知る力」・「課題解決できる力」を高め、そこに、5G・IoT・AIをはじめとしたKDDIグループのアセットを掛け合わせることで、DXを通じてお客様の課題を解決します。

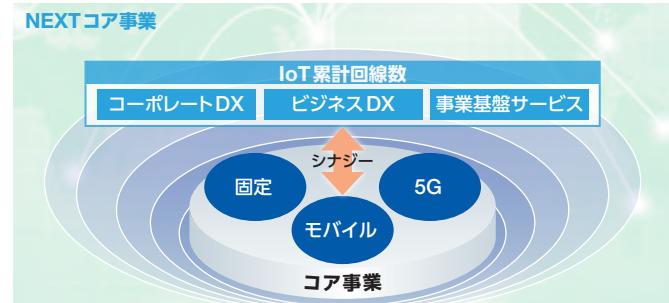
同時にグローバル部門を統合し、「DXパートナー」としての取り組みをグローバルに展開する体制も整えています。

ビジネスセグメントの成長戦略

ビジネスセグメントは、モバイル・固定通信などで構成される「コア事業」の安定成長を軸に、コーポレートDX・ビジネスDX・事業基盤サービスで構成される「NEXTコア事業」を二桁成長させることで持続的成長を目指します。

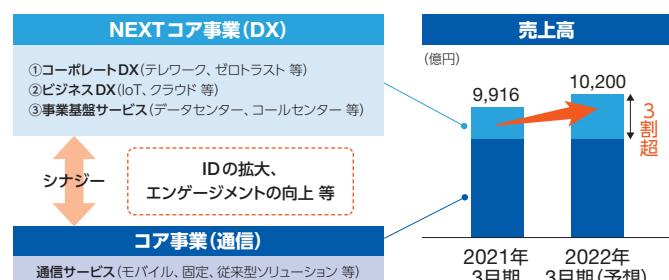
「NEXTコア事業」に注力する過程では、お客様の現場に入り込み、より深く知る必要があります。そのため、NEXTコア事業のご契約があるお客様ほど高いエンゲージメントが築けているという傾向が見えています。

さらに、そのようなお客様はコア事業のご契約を拡大いただけるケースが多く、コア事業・NEXTコア事業間のシナジー創出の好循環につながっています。



「NEXTコア事業」(DX)に注力

「NEXTコア事業」においては、2022年3月期の売上高をビジネスセグメント売上高の3割超まで拡大します。



①コーポレートDX

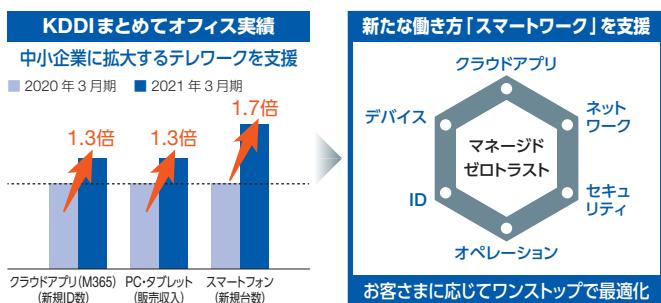
「テレワーク」「ゼロトラスト^{*1}」などを通じて、企業の多様な働き方を支援していきます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークは多くの企業に浸透しました。しかしその一方で、企業は従来の境界型セキュリティ^{*2}では迫りくる脅威に対応しきれなくなるという新たな課題に直面しています。

当社は、自らがゼロトラストを実践する中で培ったノウハウを活かし、お客さまの課題解決に向けてデバイス・ネットワーク・セキュリティなどを最適に組み合わせた「マネージドゼロトラスト」をワンストップで提供します。

*1 社内・社外すべてのトラフィックを信頼せず、サービスのアクセス時などデバイスごとに検査、ログ取得を行うことで、セキュリティを強化する考え方

*2 社外ネットワークと社内ネットワークとの境目に壁を作ることで社外からの攻撃をブロックし、社内ネットワークの安全性を保つセキュリティ対策



②ビジネスDX

5G、IoTやクラウドなどを駆使し、DXを通じてお客さまの事業成長に貢献していきます。業種・業態などによって異なるお客さまのあらゆる課題に対応するために、お客さまのDX支援に必要なケイパビリティを拡充してきました。

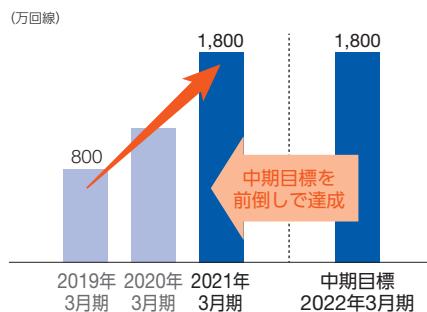
▼ 豊富なKDDIグループのケイパビリティ



当社は、2000年頃から他社に先駆けてM2M(Machine to Machine)サービスを提供し、お客さまの事業をサポートしてきました。現在も、自動車・ガス・電力などが牽引し、IoT累計回線数は2021年3月にグループ会社SORACOMとの合算で2,100万回線を超えるなど、大きく伸長しています。

今後は国内で培った成功モデルをグローバルにも展開し、さらなる事業成長を目指します。

▼ IoT累計回線数はSORACOMとの合算で2,100万を突破(2021年3月)



③事業基盤サービス

お客さまの事業成長を支援するために、事業を支えるデータセンターやコールセンターなどの事業基盤サービスを提供しています。

欧州を中心に世界10都市、40を超えるサイトで展開するデータセンターは、高コネクティビティを生かしたプレミアムデータセンター事業者として基盤強化を図っています。また、コールセンターは、グループ会社のKDDIエボルバが事業基盤を拡大しており、2021年3月期営業利益は前期比29%増と大きく成長しております。

今後も積極的に事業基盤を拡大し、お客さまと共にグローバルに成長していきます。



*3 2021年3月末時点 *4 Business Process Outsourcingの略称

5Gの本格期に向けて

2020年10月に「KDDI 5G ビジネス共創アライアンス」を設立しました。5Gに関連した技術や機器など多様なアセットを持つ「DXビジネス・パートナー」から成るコミュニティを形成し、5Gネットワークの特性を生かしてお客さまのDXを支援していきます。

▼ 「KDDI 5G ビジネス共創アライアンス」



また、2020年12月にはAWSと提携、国内通信キャリアで初めて「AWS Wavelength」を提供開始しました。au 5GネットワークとAWSのモバイルコンピューティングサービスを組み合わせることで、超低遅延通信を実現、お客さまに5Gがもたらす新たなビジネスチャンスを提供していきます。